

無料シンポジウム

在宅で生活する重症心身障がい児(者)の 親の支援なき後の居場所・生活支援の移行 とシームレスな自立支援モデルの検討

参加費無料
先着100名様
(事前予約制)

2023年

[日時] ▶▶ 3月21日(火) PM 13:00~PM 15:30

[会場] ▶▶ オンライン会議システム ZOOM

ねらい

重症者の寿命の延長と親の高齢化により在宅介護は限界を迎えており、行政は重症者を含む障害者の地域の居場所の設置を積極的に支援している。私たちは重症者の生活の中心を家庭から地域の居場所へ移行するパラダイムシフトが提示できる可能性があると考えた。本シンポジウムでは、彼らが望む生活を支える地域支援の拡充について様々な事例を通して学び、今後の課題や支援のあるべき方向について参加者とともに検討することを趣旨とする。

Timeスケジュール

13:00~開会の辞(主催者代表)
13:10~パネルディスカッション
質疑応答(指定発言者)
15:00~総括
15:20~お礼の言葉
15:30 閉会の辞

パネリスト1

三重県 訪問看護ST
ほたるいせ
管理者 岡田まり氏

パネリスト2

埼玉県 グループ
ホームみらい
看護師 吉田隆俊氏

パネリスト3

栃木県 なす療育園
生活支援部長
相馬康子氏

パネリスト4

広島県
重症者ご家族
福田美鈴氏

参加登録: 2023年2月21日(火)~3月20日(月) 17:00

お申込みは
Googleフォーム



<https://forms.gle/MQPRyjR4kdjZ8HU9>

本シンポジウムは公益社団法人 在宅医療助成 勇美記念財団の助成により実施します
主催: 東京医療保健大学 立川看護学部 久保恭子